

1 番牧草の収穫が始まる



目次 Contents

第49回中春別農協通常総会	2~3
総会組合長挨拶	4~5
夢都里路くらぶ酪農体験	6
青年部活動・女性部活動	7
年金友の会総会	8
各振興会視察	9
中春別農協共進会	10~11
北海道ブラック&ホワイトショー	12

同志会通信 (ホルスタイン写真コンテスト)	13
インフォメーション	14
組織機構図	15
新職員の紹介 他	16~17
JAバンクからのお知らせ	18
営農対策情報	19
別海高校活動報告・学生募集案内	20~21
管理課からのお知らせ 他	22
生乳課情報	23
クロスワード	24

第49回 中春別農業協同組合通常総会



経営基盤強化や所得向上、
活力あふれる地域づくりの振興に向けて



議事を執り進める平井氏（左）、牧野氏



議案について説明を行う
大山専務



挨拶を述べる西川会長



開会の挨拶を述べる
望月組合長



閉会の挨拶を述べる
原内副組合長



報告事項について説明を行う
真部常務



監査報告を行う
高橋代表監事

第49回 中春別農業協同組合通常総会が6月5日(月)、
農業者団地センターで開催されました。

第49回 中春別農業協同組合 通常総会

総会に先立ち、優良組合員表彰、乳質改善・良質乳生産組合員表彰、経営移譲感謝状授与、永年勤続職員表彰、新規就農者激励状授与が行われた後、望月組合長から挨拶（別記参照）がありました。

総会成立については、正組合員数246人中、本人出席数64人、代理人出席4人、書面決議133人、計201人が出席し、議長には中春別地区の平井優一氏、豊原地区の牧野修二氏が指名され議事に入りました。

議案第1号「令和4年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表の承認について」大山専務より内容の説明があり、高橋代表監事より監査報告がありました。関連があるため議案第2号「令和5年度事業計画の設定について」、議案第3号「賦課金の賦課及び徴収方法について」が一括して上程されました。続いて

令和5年度表彰者

○優良組合員表彰者

牧野修二(豊原地区)
荒青史(美原地区)

○乳質改善・良質乳生産組合員表彰者

広沼力也(豊原地区)

○経営移譲感謝状授与者

森文子(豊原地区)
橋本幸二(美原地区)

○永年勤続職員表彰者

川村亜希(勤続30年)
澁谷浩一(勤続20年)
前川元美(勤続20年)
佐瀬奈緒美(勤続20年)

○新規就農者激励状授与者

宮本真之介・宮本早保美(豊原地区)
石井保・立石美和(豊原地区)



優良組合員表彰者・牧野修二氏



優良組合員表彰者・荒青史氏



乳質改善・良質乳生産組合員表彰者・広沼力也氏



新規就農者激励状を受け取る宮本真之介氏



新規就農者激励状を受け取る宮本早保美氏



新規就農者激励状を受け取る石井保氏



新規就農者激励状を受け取る立石美和氏

議案第4号「役員報酬の支給について」、議案第5号「役員報酬審議委員会委員の選任について」が上程され採決により可決決定され、全議案原案通り満場一致で承認されました。

また、報告事項1「労働保険事務組合の令和4年度徴収・納付状況の報告について」大山専務より、報告事項2「JAバンク基本方針の変更について」真部常務より説明がされ議事を終えました。

閉会にあたり、原内副組合長より「現在、酪農業界は飼料・肥料・資材の高騰、個体価格の下落、生乳の需要の低迷ということで、生産抑制を皆様にお願いでいるところでございます。今まで経験のない非常に大変な状況であり、今こそ農業協同組合の力が生かされる時だと思っております。皆様のお力を農業協同組合に結集いただき、ともにこの難局を乗り越えていきたいと考えております。そのためにも役員一丸となって組合員の皆様にご利用いただける組合を目指して、今後頑張ってください」と述べられ閉会いたしました。

組合員との対話を充実させ、 意思をJ A事業に反映させる

本日ここに、第49回通常総会の開催にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

本日は4年振りに自粛のない通常通りの総会開催ということで公私ともに多忙の中、ご臨席賜りました行政並びに系統連合会をはじめ、各関係機関と多数の組合員さんのご出席のもとに本総会が開催出来すこと、厚くお礼を申し上げます。

国内外の情勢に目を向けますと、新型コロナウイルス症の世界的蔓延から4年目に入り、諸外国においては日常の生活が戻ってきております。日本においても感染症法上の分類引き下げを行い、行動制限がなくなつたことから、コロナ前の生活様式への動きが進んでいるところであります。

す。インバウンド需要などの経済回復への期待が高まっております。

一方でロシアによるウクライナへの軍事侵攻は1年が経過しておりますが、未だ情勢は不透明であり、物価高騰への影響は今後も懸念されております。そのような状況下において、酪農経営にとってはかつてない苦境に立たされた1年でありました。

アメリカ金融政策の転換により、円安基調が強まり、飼料をはじめとする生産資材価格全般の高止まりが続きました。また、不需要期における処理不可能乳の発生が懸念される中、全道目標は生産数量が期中において5万トン削減され、更なる抑制となり、追い打ちをかけるように重要な副産物収入であるヌレ子の価格



暴落もあり、経営収支を圧迫いたしました。それに対し、国や道は特別対策を実施したところであり、乳価についてはホクレンと乳業メーカーの交渉により、昨年11月より飲用乳価がキログラムあたり10円の値上げとなり、本年4月より乳製品向け全用途においてキログラムあたり10円の値上げとなりました。

各関係機関におかれまして、ご尽力いただきましたことに感謝を申し上げますとともに農家経済基盤維持のため、引き続きご支援を賜りたくお願い申し上げます。

こうした中、令和4年度のJA事業につきまして、農家経営継続に向け当初計画対策に加え、期中での飼料高騰対策による割戻、飼料費抑制、制駄牛淘汰対策、初生牛戻り運賃助成対策など実施してまいりました。生乳出荷量は12万608トン、前年比92.8%の実績となり、生乳・個体販売を合わせた総販売額は155億2,300万円となりました。生産抑制下のもと、搾乳戸数の減少や個体販売価格の下落、資材価

格高騰と厳しい情勢下ではありましたが、組合員の皆様をはじめ、ご家族が一丸となって生乳生産に取り組まれた日々の努力に対し、心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

子会社におきましては中春別マシンセンターとJAワンプについては計画通りの利益を確保出来たもの、なかしゅんべつ未来牧場については育成部門の素牛販売価格の下落や資材価格の高騰により計画を下回る収支となってしまいました。研修部門におかれましては二組の研修生が新規就農することとなりました。二組のこれからの活躍を期待するとともに新しい仲間として本日お集りの皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

改めまして、子会社三社の組合員皆様の日頃の利用に深く感謝を申し上げますとともに今後とも組合員経営補完機能としての役割を果たすべく事業運営に努めてまいります。

JAの剰余金処分案につきまして、は後ほど議案の中でご説明いたします。

すが、出資配当に加え、当初計画以上の剰余金が確保されたことから事業分量配当をご提案させていただきました。厳しい酪農情勢を踏まえ組合員皆様の経営基盤維持に向けたものでありますので、特段なるご理解を賜りたく申し上げます。

本年は昨年ご承認いただきました第12次中期経営計画に基づく各種事業の検証を行いながら地域農業振興計画と第12次中期経営計画の着実な実践、JA経営の健全化と財務基盤の強化に努めてまいりました。

また、本総会において生乳集荷費の引き上げをご提案させていただきました。運送コストの増加に伴うものであり、着実な集荷体制の継続をするものです。特段なるご理解を賜りたく申し上げます。

現在、国では食料農業農村基本法の見直しに向けた議論が始まっておりますが、その中で食料安全保障の強化がポイントとなっております。世界的に人口が増加している中、有事の際に海外からの食料輸入が十分に賄えない恐れが以前から指摘され

ており、食料安全保障に関する国民の不満も高まっております。有事に備えるためには平時の備えこそ重要であると考えられます。

私たちは国民に安全・安心な食料を供給するという生産者としての誇りと責任を持ち、日々の営農に励んでいただきたいと思います。

JAとして、そのための出来得る限りの支援や対策を実施するとともに組合員との対話を充実させ、組合員の意思を役員と共有し、対話の成果を、スピード感をもってJA事業に反映させます。そのことが組合員の経営基盤強化や所得向上さらには活力あふれる地域づくりの振興につながるものと信じております。そのためにも組合員皆様のJAへの結集とJA利用を改めてお願い申し上げます。

結びになります。行政をはじめ系統連合会並びに各関係機関に対しまして、今後ともより一層のご指導とご支援を心からお願い申し上げます。本総会開会にあたっての挨拶とさせていただきます。

生活クラブ生協組合員及び組合員家族を招いた夢都里路くらぶ援農体験が開催され、2名参加のもと、(株)なかしゅんべつ未来牧場に6月7日(水)～9日(金)の日程で実施しました。農協に到着し、参加者同士の自己紹介と3日間の行程についてのオリエンテーションを行ってから(株)なかしゅんべつ未来牧場へと向かい、夕方より始まる酪農作業に向けて場内視察を行いました。参加者2名とも酪農初体験であるため、牛の大きさや充実した設備に驚いている様子でした。夜には懇談会を行い、中春別酪農対策協議会より山崎会長、中



春別農協女性部より南澤部長、上田副部長、農協より望月組合長、片野理事、未来牧場より研修生と職員が参加し、生産者と消費者との貴重な交流の場となりました。2日目は朝5時から牛舎作業を開始し、哺育作業、除糞・餌寄せ、搾乳作業等一連の作業を行っていただきました。参加者からは「実際に作業を行ってみて、たくさん愛情を込めて育てられているのだなと感じました。」と、実際に作業したからこそ、感じ取れたものがあつたようでした。

体験・交流を通じて、
「安心・安全」な食の理解を深める

3日目は早朝からの作業に加え、酪農基礎知識の座学を行いました。質疑応答では現在の酪農情勢の内容を交えながらお話をし、「牛乳と牛肉をたくさん消費します。」と酪農に対し意識が変化したようでした。また、参加された方については、酪農体験を通じて生産者との交流を図ったことよって、生産者が「安心・安全」な食を届けるために日々奮闘していることや現在の酪農をとりまく厳しい現実を十分に理解していただけましたことと思えます。



収穫作業に向け、作業機メンテナンスの再確認を

牧草収穫機械に係る勉強会

青年部研修部会（中山部会長）では、5月31日（水）なかしゅんべつ未来牧場敷地にて、「牧草収穫機械メンテナンス」と題し、（有）中春別マシンセンターの高橋工場長を講師に招き開催しました。

当日は、青年部の他に、みらい塾生、未来牧場研修生など多くの参加者が集い、メンテナンスの説明や実践には未来牧場の作業機を用いて行われました。

トラクターやモアコンディショナー、レーキ、テッターといった作業機一式の各部位ごとの点検要領や重要点など、細かい説明をいただきました。説明の都度、質疑応答を行い、参加者それぞれが思う疑問点や興味のある内容などを質問して、より深く理解することができました。

将来、経営移譲をされ酪農業を先進していく青年部員にとって、今後の酪農経営に大いに役立つ有意義な勉強会となりました。



色とりどりの花で素敵な作品を作りました。寄せ植え講習会



ハートフラワーチャリーの篠田夫妻を講師にお呼びした寄せ植え講習会を6月8日（水）に開催しました。寄せ植えを綺麗に見せるコツは、縦に伸びる、地面を這う、横に広がる草花を組み合わせることで、また、花と花の間にハーブ等を植えることにより、バランスが良く見えるそうです。参加した部員はそれぞれ自分の好きな花・ハーブを組み合わせ、篠田さんにアドバイスをいただきながら配置や組み合わせを試行錯誤し素敵な作品を作ることが出来ました。

各自の鉢へ寄せ植えをした後、農協前花壇用に大きな鉢2つへ寄せ植え、設置を行いました。大きい鉢は水持ちが良すぎるため、鉢の中に土を入れすぎないこと等、一般的な大きめの鉢とは少しだけ気を付けることがあることを教えていただきました。出来上がったものは農協前の花壇に飾っておりますので、農協へお越しの際はぜひご覧ください。



第39回 通常総会を開催

中春別農協年金友の会（紫藤正幸会長）は、6月7日(水)に中春別ふれあいセンターにて第39回通常総会を開催しました。

始めに紫藤正幸会長より開会挨拶、来賓から中春別農業協同組合眞部朝志常務理事より祝辞をいただき議事へと移りました。総会進行にあたり、議長には豊原地区の中村与之進さんが選出され、議事が進められました。議案第1号「令和4度事業報告並びに収支決算について」、議案第2号「令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について」、議案第3号「役員改選について」以上全議案可決承認されました。



新役員については以下の通りになります。

総会終了後は春季スポーツ交流会としてパークゴルフとお話座談会を行いました。昼食後、中春別ヘルスパークにてパークゴルフを9名参加者のもと行いました。午前中は大雨で出来ないかと思われましたが、何とか雨も上がりみなさん元気に終始楽しく、競技を終えることができました。

また、お話座談会では、なかなか集まらないメンバーで、お茶菓子を食べながら楽しい時間を過ごしました。8月には旅行、10月には秋季スポーツ交流会、11月にはお楽しみ会を行う予定ですので、会員の皆様のご参加をお待ちしております。また、年金友の会に加入したい方は、是非ご連絡ください。

また、お話座談会では、なかなか集まらないメンバーで、お茶菓子を食べながら楽しい時間を過ごしました。8月には旅行、10月には秋季スポーツ交流会、11月にはお楽しみ会を行う予定ですので、会員の皆様のご参加をお待ちしております。また、年金友の会に加入したい方は、是非ご連絡ください。

監事	幹事	副会長	会長
平林美知子	藤原優子	兼松みち子	山口ツル子
南澤明子	藤原優子	兼松みち子	山口ツル子
藤原優子	兼松みち子	山口ツル子	白谷ヒデ子
藤原憲二	山口ツル子	白谷ヒデ子	平石明美
竹田憲二	山口ツル子	白谷ヒデ子	平石明美
紫藤正幸	山口ツル子	白谷ヒデ子	平石明美



事務局 金融共済課 貯金係 / 電話 0153-76-2314

豊原酪農振興会

豊原酪農振興会（会長牧野修二）では、6月6日(火)に中標津町俣落の(有)竹下牧場にて現地視察勉強会を開催しました。

竹下牧場では現在8名の従業員が働いており、日々の作業の引継ぎはLINE（ライン）を使用することで「特定の人居なければできない作業」を作らないようにしています。そうすることによって、誰がどの作業でも行えるようになり、自主性を育みながら従業員同士の対等な環境を作りやすくなり、牧場としてプラスの方向へ進んでいくそうです。

また、7月稼働の宿泊施設「FARM VILLA TAKU（ファーム ヴィラ タク）」を案内していただきました。開拓時代の道路跡にたてているため周囲には電柱は無く、電力は全て太陽光発電で賄います。竹下さんは「開拓からの風景を守っていきながら、中標津のファンを少しでも増やしていきたい」と、人と人との繋がりが持てる場所作りに向けての今後の目標をお話していただきました。

勉強会後は牧舎にて食事をとりながら竹下さんと積極的に交流を行うことができ、有意義な現地視察勉強会となりました。



中春別酪農振興会

中春別酪農振興会（会長平井優一）では、会員の知識向上を目的とした視察研修を6月1日(木)に会員9名参加の中行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響により約3年間もの間、活動自粛が続いておりましたが、ようやく通常どおり再開することができ、(株)北海道クボタ協力のもと「圃場管理システムKSAS（ケーサス）」について研修を行いました。

KSAS（ケーサス）は農業経営課題の解決をサポートするインターネットクラウドを活用した営農・サポート支援サービスであり、パソコンや携帯を利用して電子地図を用いた圃場管理や作業の記録、進捗状況の把握など農業経営を「見える化」することを目的としたシステムとなり、通信機器を搭載した農機（クボタ）と連動することで、食味・収量などの作物情報の把握、生育ムラのある圃場に対する可変施肥などを実施し、品質・収量の向上に役立てることができるものとなります。

研修会の中では活発な意見交換が行われ、実際に現場で活用する場合における改良点・改善点など率直な意見を申す有意義な研修会となりました。





4年ぶりの開催

JA中春別乳牛共進会

レベルの高い競い合いとなりました

令和5年度JA中春別乳牛共進会が6月3日(土)に(株)なかしゅんべつ未来牧場共和育成センターにて開催されました。

前日の雨で心配はありましたが、当日は晴天に恵まれ屋外での開催となりました。4年ぶりの開催ではありましたが、10戸43頭と多数の出品があり、出品者の皆様が日頃より手塩にかけられた愛牛達が一堂に会しました。

審査員は別海町酪農家の山賀秀一さんが務められ、迅速且つ丁寧な審査をしていただいた結果、シニアチャンピオンに寺澤佳吾さん出品の「プロミネンス リンド モントレー」、ジュニアチャンピオンには同じく寺澤佳吾さん出品の「プロミネンス パラゴン クリステイナ ジャガー」が輝きました。審査講評中には観客や出品者も真剣に聞き入っており、予想投票には多くの参加をいただき大いに盛り上がりました。

また、ジュニアリードマンシヨウでは、小さな子供たちが懸命に牛をリードし、女性リードマンシヨウでは堂々とリードする姿に会場が沸き、どちらも15人もの参加をいただきました。

昼食には、店舗の出力や青年部・女性部の協力による牛ロースカットステーキ、ミルク豚汁の無料提供もあり非常に好評でした。

これから酪農家にとって1年間で最も忙しい収穫期を迎えますので、農作業事故や体調に十分にご留意いただき、秋のシヨウシーズンに向けてより一層白熱した戦いを見られることを楽しみにしています。



令和5年度JA中春別乳牛共進会が6月3日(土)に(株)なかしゅんべつ未来牧場共和育成センターにて開催されました。

前日の雨で心配はありましたが、当日は晴天に恵まれ屋外での開催となりました。4年ぶりの開催ではありましたが、10戸43頭と多数の出品があり、出品者の皆様が日頃より手塩にかけられた愛牛達が一堂に会しました。

審査員は別海町酪農家の山賀秀一さんが務められ、迅速且つ丁寧な審査をしていただいた結果、シニアチャンピオンに寺澤佳吾さん出品の「プロミネンス リンド モントレー」、ジュニアチャンピオンには同じく寺澤佳吾さん出品の「プロミネンス パラゴン クリステイナ ジャガー」が輝きました。審査講評中には観客や出品者も真剣に聞き入っており、予想投票には多くの参加をいただき大いに盛り上がりました。

また、ジュニアリードマンシヨウでは、小さな子供たちが懸命に牛をリードし、女性リードマンシヨウでは堂々とリードする姿に会場が沸き、どちらも15人もの参加をいただきました。

昼食には、店舗の出力や青年部・女性部の協力による牛ロースカットステーキ、ミルク豚汁の無料提供もあり非常に好評でした。

これから酪農家にとって1年間で最も忙しい収穫期を迎えますので、農作業事故や体調に十分にご留意いただき、秋のシヨウシーズンに向けてより一層白熱した戦いを見られることを楽しみにしています。

JA中春別乳牛共進会 (1等1席)

部	名 号	生年月日	父 牛	出品者
1	SBF サンシャイン LMD ケイティー	R 5.1.6	フアーニア デルタラムダ ET	竹田 涼
2	プロミネンス パラゴン マツセ チーフ	R 4.9.14	スタントنز チーフ ET	寺澤 佳吾
3	YMD リディア SOLOジャガー ベビシー	R 4.6.7	ピーク ジャガー ET	山田 侑甫
4	プロミネンス プレリユード ドツク	R 4.4.3	ウツドクレスト キング ドツク	寺澤 佳吾
5	プロミネンス パラゴン クリステイナ ジャガー	R 3.12.12	ピーク ジャガー ET	寺澤 佳吾
6	ビューティガール タトゥー DM エフエクター ET	R 3.10.27	ダケツト クラツシュ タトゥー ET	小湊 均
7	フォーエバーヒル KW オクターン ゴスリング ET	R 3.2.22	スタントنز ハイ オクターン ET	久保 光大
8	プロミネンス チュンキー クラツシュ	R 2.5.18	マーベリック クラツシュ	寺澤 佳吾
9	プロミネンス リンド モントレー	H30.7.13	ビューホーム モントレー ET	寺澤 佳吾
10	プロミネンス グロラン ウイングス ソロモン	H30.1.10	ウォールナットローン ソロモン ET	寺澤 佳吾



J A 中春別乳牛共進会チャンピオン牛

	名 号	生年月日	出 品 者
シニア・チャンピオン	プロミネンス リンド モントレー	H30.7.30	寺澤 佳吾
リザーブシニアチャンピオン	フォーエバーヒル KW オクターン ゴスリング ET	R 3.2.22	久保 光大
ジュニア・チャンピオン	プロミネンス パラゴン クリステイーナ ジャガー	R 3.12.12	寺澤 佳吾
リザーブジュニアチャンピオン	プロミネンス プレリユード ドツク	R 4.4.3	寺澤 佳吾

各賞受賞者

最多出品賞	寺澤佳吾さん (9頭出品)
新 人 賞	竹田 涼さん・佐々木良介さん・小湊 均さん
最優秀ジュニアリードマン	井上陽太 さん (保護者：井上拓也さん) 参加者：15人
最優秀女性リードマン	1位：竹田真由美さん 2位：山田ひろみさん 3位：宇居千花さん 参加者：15人

2023年北海道ブラック&ホワイトショウ

ハイレベルな戦いが 繰り広げられました

5月27日(土)～5月28日(日)安平町早来北海道ホルスタイン共進会場において、2023年北海道ブラック&ホワイトショウが行われました。

審査員にはカナダ・ケベック州で酪農を営まれているヤン・ジェイコブス氏が務め各部ハイレベルな戦いが繰り広げられました。

当同志会からは寺澤佳吾さん、小湊均さん、山田侑甫さんの3戸で3頭の出品となりました。出品牛で最上位となりましたのは小湊均さんが出品された「ビューティガール ミス シエフ ズ ダイアリー」が第4部未経産ジュニアミドルクラス（生後13カ月以上15カ月未満）で10位に入る活躍を見せました。

そして、グランド・チャンピオンには網走市の(有)佐藤牧場が出品された「サニーウエイ アストロ マツカチエン」が輝きました。

各出品者ともに出品牛をより良い状態で見せようと非常に熱がこもっていました。これから牧草収穫時期を挟み8月に行われる根室ホルスタイン共進会において中春別ホルスタインが活躍できることを心からお祈り申し上げます。



中春別乳牛改良同志会出品牛

No.	部	順位	名号	生年月日	父牛名号	母牛名号	出品者
1	3	26	YMD リディア SOLOジャガー ベビシー	R4.6.7	ピーク ジャガー ET	YMD リディア AW ソモン ベビー JR	山田 侑甫
2	4	10	ビューティガール ミス シエフ ズ ダイアリー	R4.4.28	スタントنز チーフ ET	ビューティガール ミス ブラックダイア ET	小湊 均
3	5	12	プロミネンス パラゴン クリステイナ ジャガー	R3.12.12	ピーク ジャガー ET	プロミネンス パラゴン アンディ アイ ET	寺澤 佳吾

チャンピオン牛

	部	名号	生年月日	父牛名号	母牛名号	出品者
グランド・チャンピオン	14	サニーウエイ アストロ マツカチエン	H30.5.16	デス-BKM マツカチエン 1174 ET	サニーウエイ エニクス アストロ	網走市 (有)佐藤牧場
リザーブ・グランド・チャンピオン	9	アミダ プレリー MRG メアリー	R3.2.20	ミスター チャンティー-ゴールドチップ ET	アミダ プレリー DM メアリー	陸別町 (有)編田牧場
シニア・チャンピオン	14	サニーウエイ アストロ マツカチエン	H30.5.16	デス-BKM マツカチエン 1174 ET	サニーウエイ エニクス アストロ	網走市 (有)佐藤牧場
リザーブ・シニア・チャンピオン	13	SJ7アーム サイドキック エクラミネ	H30.12.5	ウォールアウトロン サイドキック ET	SJ7アーム アウトワード エリクシル ET	音更町 小原 潤哉
インターメディアイト・チャンピオン	9	アミダ プレリー MRG メアリー	R3.2.20	ミスター チャンティー-ゴールドチップ ET	アミダ プレリー DM メアリー	陸別町 (有)編田牧場
リザーブ・インターメディアイト・チャンピオン	12	SF チーズ ドツク	R1.7.7	ウツドフレスト キングドツク	SF ドアマン チーズ ET	岩見沢市 (株)瀬能牧場
ジュニア・チャンピオン	4	ハイロード ARK チーフ エンゲージ	R4.3.7	スタントنز チーフ ET	スウィートネス SID エンデバー	上士幌町 小椋 淳一
リザーブ・ジュニア・チャンピオン	4	MW ウエツジ リラ チーフ プリン	R4.4.28	スタントنز チーフ ET	MW ウエツジ リラ チーフ プリン	豊浦町 渡部 将聡

第46回 ホルスタイン 写真コンテスト

未経産ジュニアクラス
11ヶ月以上～13カ月未満



寺澤佳吾会長の下に中春別乳牛改良同志会では、毎回好評であります「ホルスタイン写真コンテスト」を行いますので、投票要項に注意してお早めに応募して下さい。



予想投票応募要項

1. 同封しています予想投票用紙に6頭の序列付を行い、その牛の該当記号（A～F）を記入して下さい。
2. 全問正解者、また、正解率の高い方に賞品を贈呈致します。なお、正解者多数の場合は抽選により決定致します。
3. 住所、氏名、記号は、はっきりわかりやすく記入し、投票用紙を畜産課（畜産指導係 ☎76-3006）または、授精師にお渡し下さい。
4. 応募メ切は、8月10日（休）となっておりますので期日までに応募して下さい。
5. 序列・講評と当選者は9月号で発表致します。



Information

なかしゅんべつインフォメーション

夏期預託牛の受入れ始まる

（株）なかしゅんべつ未来牧場にて夏期預託牛の入牧作業が、6月1日（木）に行われました。約90頭の牛が家畜車で運びこまれ、繋留場所で駆虫薬投与後、授个体識別番号とネック番号を確認し、授精牧区ごとに振り分けられました。広大な草地に放たれて、のびのびと青草を食む牛の姿を見ると、別海町にも初夏の訪れを感じます。



別海町植樹祭

河川流域の保全と環境の配慮 した酪農の推進に向けて

別海町主催による植樹祭が6月10日（土）に別海ふるさとの森にて、多数の参加者のもと盛大に開催されました。

天候にも恵まれ、晴天の中での植樹祭となり、当地区からは組合員・職員合わせて11人が参加し、0.75haの会場に1,500本のアカエゾマツの植樹を行いました。気温の高い中での植樹祭となり、額に汗を流しながらも植樹を行い、無事に全ての苗木を植樹することができました。



1番草収穫作業がスタート



春先は雪解けが早く比較的天候にも恵まれたこともあり、順調な施肥作業が見られ、やや早いペースでの収穫作業開始が見込まれていましたが、低温の影響か生育がやや遅れ、平年並みのスタートとなりました。

収穫作業については、ここ数年稀に見る好天により、順調に作業が進みました。収量こそ平年並みではありますが、適期での収穫作業ができたこともあり、期待の持てる良質粗飼料の確保が見込まれております。

1番草収穫も終盤に差し掛かり、酪農家にとって1年間でもっとも忙しい収穫期を迎え、睡眠不足や疲労困ぱいの中での作業が続いていると思いますが、農作業事故には十分に注意し良質粗飼料の確保に努めましょう。

個人事業税・第1期の納期限は8月31日（木）です。

金融機関、振興局窓口、コンビニエンスストアのほか、スマートフォン、タブレット端末から決済アプリを用いて納税することができます。

詳しくは根室振興局 税務課までお問合せください。

納期限までに必ず納めましょう。

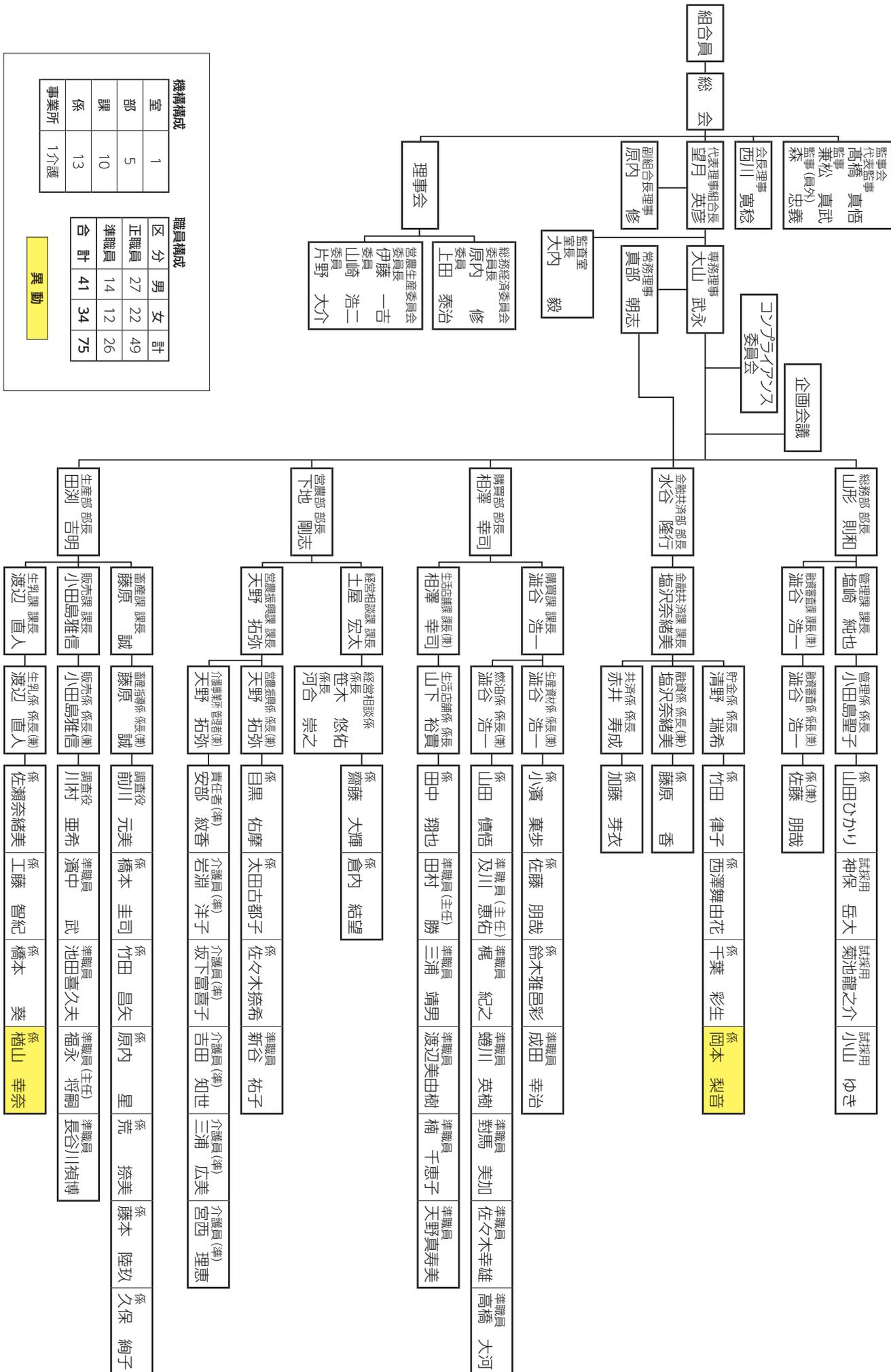
根室振興局 税務課 〒087-8588
根室市常盤町3丁目28番地

■課税に関すること（課税係） ☎0153-24-5479

■納税に関すること（納税係） ☎0153-24-5466

JA中春別 組織機構図と職員配置図

令和5年7月1日現在



機構構成

室	1
部	5
課	10
係	13
事業所	1ヶ所

職員構成

区分	男	女	計
正職員	27	22	49
準職員	14	12	26
合計	41	34	75

異動

新職員の紹介

試用期間を終え、新規採用になりました職員を紹介します。



金融共済部 金融共済課 貯金係

岡本 梨音

3か月の試用期間を経て、この度新採用となり、金融共済課へ配属となりました岡本梨音です。

4月にJAカレッジにて行われた新人職員研修に参加させていただきました。電話対応の仕方や来客対応などの基本的なビジネスマナー、北海道農業、農業協同組合（JA）のことなど、様々なことを学んできました。初めて聞いたこともあり、お話の中には配属となった金融共済課貯金係として活用できることも多く学べたので、これからの業務にいかしていきたいと考えています。

この3か月間では知識がない中、窓口業務を通してお客様や先輩方からたくさん経験をさせていただきました。覚えることが多く、先輩方の力をお借りしながらではありませんが、現在では任せてもらえることも増え



たと実感しております。これから組合員の方々やお客様と関わりながら成長してまいりますので、よろしくお願いいたします。



生産部 生乳課 生乳係

榎山 幸奈

3か月の試用期間を経て、この度新採用となり生乳課へ配属となりました榎山幸奈です。浜中町出身で3月から家族で別海町に住んでいます。前職のタカナシ乳業で乳製品の検査、ツルハドラッグでは医薬品の販売をしていました。

試用期間中は生乳の検査、現地でのサンプル採取、搾乳機器について学ばせて頂きました。特に現地での業務は分からないことばかりで、処理室を探して敷地内を車でグルグル回っていることもあります。ですが、先輩方のご指導のおかげで出来ることが増えていると日々実感しております。

まだまだ至らないことも多いですが1日でも早く、組合員の皆さまに



信頼されるように努力し成長していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



総務部 管理課 管理係

山田 田ひかり

3ヶ月の試採用期間を経て、この度新採用となりました山田ひかりです。

羅臼町出身で、以前も農協に勤めていました。

試採用期間中は管理課で主に経理業務に携わらせていただき、そのまま管理課配属となりました。

組合員の皆さまには、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、日々成長していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



ヘルパー通信

JA中春別酪農ヘルパー利用組合

質問

- ①年齢 ②出生地 ③趣味・特技 ④自分の性格
- ⑤酪農ヘルパーを目指したきっかけ
- ⑥実際に働いてみて感じたこと ⑦今後の抱負



新人職員紹介

3か月間の試採用期間を終え、7月1日付で新規採用となりました職員をご紹介します。皆様のお宅でお手間を取らせることがあるかと思いますが、どうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。

えんどう けんたろう
遠藤 研太郎



- ①27歳 ②徳島県 ③登山、自転車ツーリング ④好奇心旺盛
- ⑤マイナビのイベントでヘルパーの説明を聞いたことがきっかけでした。酪農について未経験の状態に入組したため慣れない部分が多く大変ですが、農家の方の仕事に携われていることと、牛の近くで働けることが強いモチベーションになっています。
- ⑥研修を通して技術を身に付けるとともに作業中のミスを無くし、責任をもって仕事ができるようになりたいです。
- ⑦まだ定まっていませんが、酪農の現場で働き続けたいと考えています。

ふじた なぎ
藤田 凧



- ①22歳 ②茨城県 ③ゲーム ④温厚
- ⑤自分は専門学校で初めて牛について学びましたが、知らないことが多くあるので、学習も兼ねてヘルパーになることを選びました。実際に働いてみて、学校での実習とは違い学ぶことが多いと感じました。
- ⑥今後は多くのことを学び、酪農家さんに頼んで良かったと思ってもらえるヘルパーになりたいです。
- ⑦ヘルパーで学んだことを活かし、将来は酪農家の道も選択していきたいです。



JAバンク北海道は、北海道日本ハムファイターズのオフィシャルスポンサーです。

JAネットバンク ご契約キャンペーン

～いつでも便利でお得に～



©よりぞう

実施期間：2023年4月1日(土) ▶▶

▶▶ 2023年12月31日(日)

期間中に、新たにJAネットバンクを
契約いただいたお客様 **全道 2,000名様** に抽選で



1,000円分 プレゼント!

さらに!

ダブルチャンス特典

合計114組228名様にファイターズ戦観戦ペアチケットをプレゼント!

2023年4月～2023年6月の間に登録・契約が確認できる方限定のダブルチャンス!

\\ 1倍 /

よりぞろクラブ

\\ 2倍 //

JAネットバンク
キャンペーン

\\ \\ 3倍 ///

JAバンクアプリ
キャンペーン

当選確率が最大3倍に!



JAバンク北海道は北海道日本ハムファイターズを応援しています。

詳しくはJAバンク北海道HP、またはお近くのJA窓口までお気軽にお問い合わせ下さい。

JAバンク北海道



JAバンク 北海道

<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>



JAバンク北海道公式LINEアカウント
「よりぞろクラブ北海道」
お友達登録はこちらから▶▶





子牛の下痢発症リスクを減らし、病気に強い子牛を育成するには、衛生的な初乳と移行乳の取り扱いが必要です。今回は、搾った後の初乳と移行乳の管理方法について確認します。

1 初乳の保管方法

搾った初乳や移行乳の保存は細菌の繁殖防止が重要で、バルク乳と同様に4℃以下で冷却保存する必要があります。搾乳後2時間ほど水冷却して余熱をとり、その後、冷蔵保存(写真1)するのが理想です。冷蔵できない場合は、ふたが出来る容器で水冷却します。冷蔵では最大1日保存できます。2日以上保存する場合は、冷凍保存する必要があります。冷凍保存の場合、最大1年ほど保存可能です。



写真1
冷蔵庫内に保存された初乳

2 加熱殺菌による初乳中の細菌数の低減

母乳をとおして子牛に感染する牛伝染性リンパ腫(BLV)やヨーネ病などの原因菌は、表1の条件で死滅します。パスチャライザーを用いて初乳や移行乳を加熱殺菌することで、より確実に衛生的な給与ができます(図1)。

パスチャライザーの使用にあたり、次の4点にご留意ください。また、ほ乳器具の洗浄不足や保管状況により再び汚染されるため、ほ乳器具の取り扱いに注意が必要です。下にほ乳器具やパスチャライザーの推奨する洗浄方法(図2)を記載しますので、ご確認ください。

細菌名	加熱温度	加熱時間
B L V	60℃	30分
ヨーネ菌	60℃	60分
病原大腸菌	60℃	15分
サルモネラ菌	55℃	10分
黄色ブドウ球菌	60℃	3分

表1 一般的な細菌の死滅温度と時間
(東邦微生物研究所HP、農林水産省HP、榊原, 2017より作成)

パスチャライザー使用時の注意点

- ①乳房炎牛の初乳・移行乳は使用しない
- ②加熱後は速やかに給与する
細菌数を0にすることはできないので、残留細菌を増やさないように管理します
- ③使用後のパスチャライザーは、洗浄し清潔に保つ
機械内は温度と湿度が高く細菌の繁殖しやすい空間です。次回の初乳と移行乳に細菌が混入しないよう使用毎に機械を洗浄します(図2)
- ④作業時間を考慮し計画的に使用する
1回の殺菌に90分ほどかかるので、給与する時間を逆算して使用する必要があります

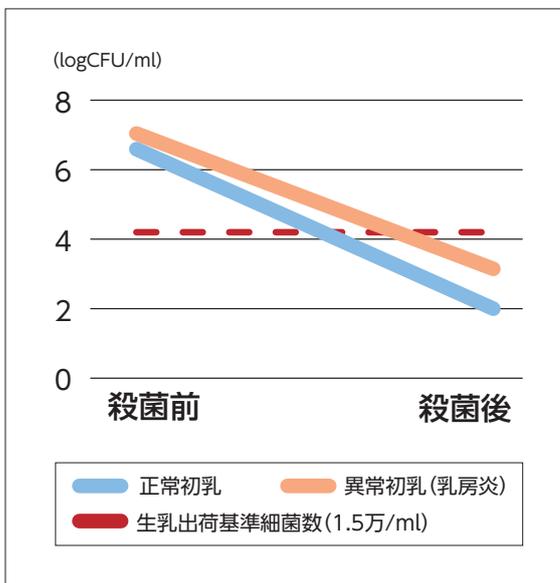


図1 パスチャライザーの初乳殺菌効果
(根釧農試, 2008)

推奨する 洗浄方法

- ①使用後、すぐにお湯(70℃以下)ですすぎ洗いをする。
- ②アルカリ洗剤を使用し、ぬめりが残らないようブラシをかけて洗浄する。
- ③洗浄後、お湯(50℃から80℃;高いほど効果が高い)ですすぐ。
- ④3日から4日毎に酸性洗剤で洗浄し、お湯ですすぐ。
- ⑤よく乾燥させるか、ゴム類にも使用できる殺菌剤を規定濃度に希釈してつけ置きする。

図2 ほ乳器具やパスチャライザーの推奨する洗浄方法



北海道別海高等学校 酪農経営科・専攻科だより

7月号

●【酪農経営科】くるみ幼稚園との連携事業

5月17日(水)にくるみ幼稚園の園児40名と酪農経営科23名がジャガイモの定植を行いました。今年度も、生徒が先生役を務め、作業内容や注意点を園児に工夫しながら説明し、作業を行いました。



園児と交流している様子

先生役を務めた、2年生の磯崎菜々さん(厚床中出身)は「小さい子にも分かりやすい言葉を選んで説明をすることができた。楽しくコミュニケーションをとることができて良かったです。」と感想を述べてくれました。



ジャガイモ定植の様子

●【酪農経営科】上春別中学校との連携事業

6月5日(月)に上春別中学校との連携事業が行われました。

作業途中、通り雨にあたりましたが、上春別中学校の2年生10名と酪農経営科2年生7名が交流を行いながら、カボチャの定植を行いました。



作業の様子①

代表して作業内容を説明した、佐藤侑煌さん(上春別中出身)は「中学生のみんなに温室で農業に関する説明と、実際にカボチャを定植してもらうことで、農業に興味を持ってもらえたと思います。高校生側も分かりやすく作業内容を伝えることができていたし、丁寧に作業ができてよかった。」と感想を述べてくれました。



作業の様子②

●【酪農経営科】JAふれあいまつりに参加しました!

6月10日(土)に4年ぶりに開催されたJAふれあいまつりに酪農経営科の生徒6名が参加しました。販売ブースでは、本校の温室で育てた野菜・花壇苗と3年生が食品製造の授業で製造したヨーグルトを販売しました。また、共進会会場では3名の生徒がリードマンとして参加しました。



ふれあい祭りの様子

販売を担当した2年生の中町周輔さん(真龍中出身)は「今回、初めて販売会に参加しましたが、お客さんに失礼がないように対応したり、商品の説明をしたりするのはまだスムーズにできませんでした。今回の販売の経験を産業祭などの販売会に活かしていきたいです。」と話してくれました。



共進会の様子

●【専攻科】研究活動計画発表会

専攻科の学生はそれぞれの酪農への関わりから疑問や問題点を見つけ、研究に取り組んでいます。5月26日に、今年度の研究について発表会が実施されました。



発表会の様子

各学生の研究テーマは、次の通りとなりました。

- 「我が家の経営実態調査」(2件)
- 「作業動線の改善方法の検討」
- 「酪農経営 意思決定支援体制の構築」
- 「乳房炎による経済損失」
- 「牛乳消費に向けた商品開発」

発表会では活発な質疑応答やアドバイスがあり、研究内容を充実させるよい機会となりました。

●【専攻科】酪農機械・施設学

5月17日(水)に専攻科同窓会顧問の石田 敦 様 が取り組んでいる「牧草の春の圃場検討会」に参加しました。鎮圧が及ぼす草地更新への影響、気象リスクに備えた圃場づくりなどについて、詳しい説明を聞くことができました。



圃場検討会の様子

5月29日(月)午前は根室農業改良普及センター主任普及指導員 浦部 みむね 様より、乳牛における飼養施設の快適性が及ぼす酪農経営への影響についてご講義をいただきました。

午後は別海町酪農研修牧場牧場長 門脇 芳則 様より、研修牧場の紹介、別海町の酪農情勢や新規就農助成、酪農現場の事故発生状況等、幅広い観点からご講義をいただきました。



講義の様子

●【専攻科】乳牛管理学

ホースフック作成を実施しました。通常のホースフックはロープが短く、ライナースリップが起きるおそれがあります。そこで、長さを調節可能なホースフックを作成しました。



作成の様子

使用している学生は「このホースフックを使うからライナースリップが減少し、乳房炎の件数も低減しました。」とその効果を実感していました。

●【専攻科】学生募集説明会

8月10日に本校にて2024年度学生募集説明会を実施します。詳細については本誌掲載の広告と本校HPをご覧ください。



視察などを通してたくさんの人と出会い、
自分スタイルの酪農を探してみませんか？

北海道別海高等学校 農業特別専攻科募集案内



農業特別専攻科の特色

- 酪農従事を目指す方が、就労・実習を行いながら酪農の理論を学べます。
- 酪農ヘルパーなど正規従業員として法人や農場で働きながら通学可能です。
- 酪農実習生用の間借・社宅・住居借り上げなど、ご相談に応じます。



入試日程等(1次)【募集人員20人 就業年限2年間】

- 受験資格高等学校卒業以上

願書受付

令和6年1月9日(火)から
令和6年1月19日(金)正午まで

検査日

令和6年1月30日(火)

合格発表

令和6年2月7日(水)

検査内容

作文および面接

願書配布

令和5年11月30日(木)から

年間必要経費

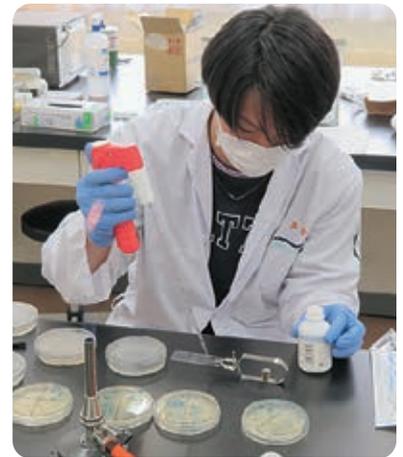
入学金や授業料など

44,730円

後援会・学友会費など

55,200円 合計99,930円

- ※令和6年度入学生初年度変更可能性有
- ※一部補助金(移住等により)を受けることができます。
- ※農業次世代人材投資資金制度対象校です。(要審査)



学生生活

～ 通常授業日 ～

- 1 講目 10:35～11:35
- 2 講目 11:40～12:40
- 昼食 12:40～13:25
- 清掃 13:25～13:35
- 3 講目 13:35～14:35
- 放課 14:35～

基本登校日：月・水・金

- 牧草の収穫時期には、農場(自宅・実習先)で実践を、春・秋・冬に学校へ通学して理論を学びます。

酪農関連団体との連携・多様な視察研修の充実

- 外部講師による各専門分野の集中授業
(各農業協同組合、農業改良普及センター、酪農試験場、NOSAI北海道、家畜保健衛生所、消防署等)
- 酪農家視察研修会
普及センターや農協など各事業所の協力の下、多様な酪農家への視察研修会を充実させています。



入学希望者説明会

説明会は、ご要望があれば随時受付をしています。

まずは、お気軽にお問い合わせ下さい!!

ニュージーランド海外研修

2年時に実施。
費用の選考補助あり(上限60万円)。



資料請求等・お問い合わせ先

別海高校農業特別専攻科 まで

〒086-0214 北海道野付郡別海町別海緑町70-1
TEL.0153-75-2053 FAX.0153-75-2263
URL <http://bekkai.hokkaido-c.ed.jp>
E-mail bekkai-z4@hokkaido-c.ed.jp



ホームページ

リニューアルしました。



J A中春別ホームページがリニューアルしました。見やすいホームページを目指し、デザインの一斉、ページ構成の見直しを実施しました。

また、スマートフォンやタブレットでの表示にも対応し、各デバイスから閲覧できるようになっています。

今後も組合員の皆様にご利用いただけるよう都度改善を図りながら、有益な情報提供を行って参ります。

第4回 理事会の動き

令和5年6月14日(水)

報告事項

- 1 総体的なリスク量管理表について
- 2 J Aバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項について
- 3 J Aバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- 4 令和5年度5月末営農関連実績について
- 5 令和5年度中春別乳牛共進会の終了について

議案

- 1 令和5年度理事報酬額の配分並びに支給方法について
- 2 令和4年度事業版ディスクロージャー誌による開示について
- 3 令和5年肥料年度推進要領（案）について
- 4 令和5 営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
- 5 リース契約について

5月乳質乳価一覧表

		単 価 (円)	算出基礎 (kg)	支払乳価 (円)	前年同期 (円)	差 (円)	
乳 脂 肪 分		1051.677		41.92	37.70	4.22	
無 脂 乳 固 形 分		663.412		58.27	52.63	5.64	
生 産 者 補 給 金		6.9714		6.97	6.64	0.33	
集 送 乳 調 整 金		2.1260		2.13	2.08	0.05	
補 給 金 合 計		9.0974		9.10	8.72	0.38	
乳 質 単 価	生 菌 数	ランク1	2	335,145,597.5	3.76	3.77	-0.01
		ランク2	0	10,088,757.9			
		ランク3	-3	190,239.4			
	体細胞数	ランク1	2	311,120,744.7			
		ランク2	1	16,950,347.6			
		ランク3	-2	4,554,705.4			
合 計				113.05	102.82	10.23	

5月生乳受託実績表

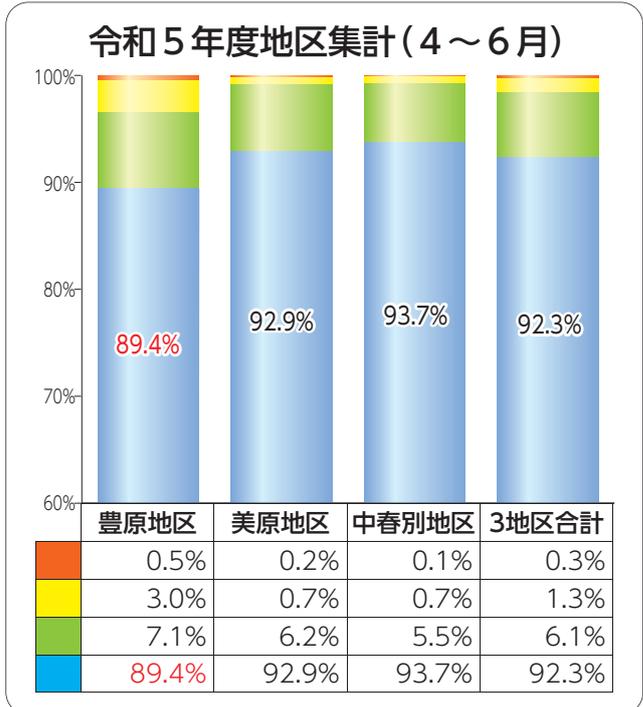
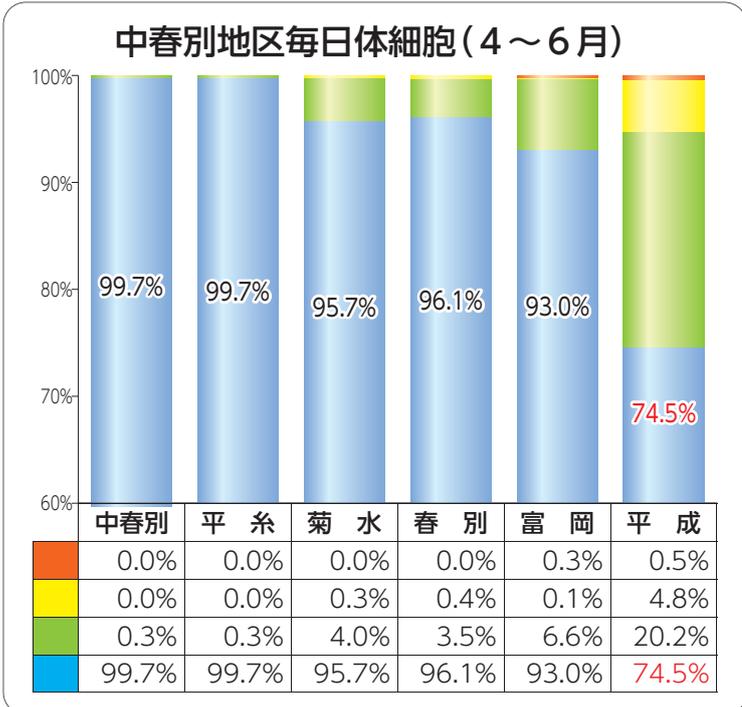
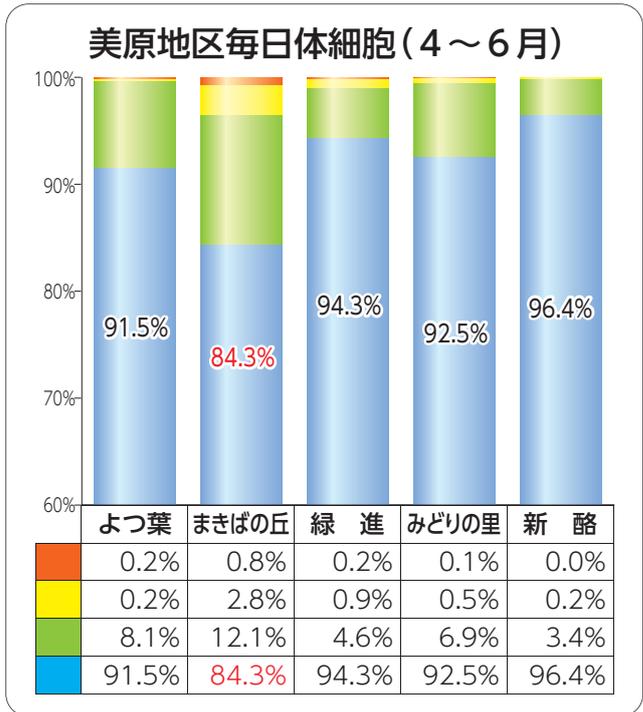
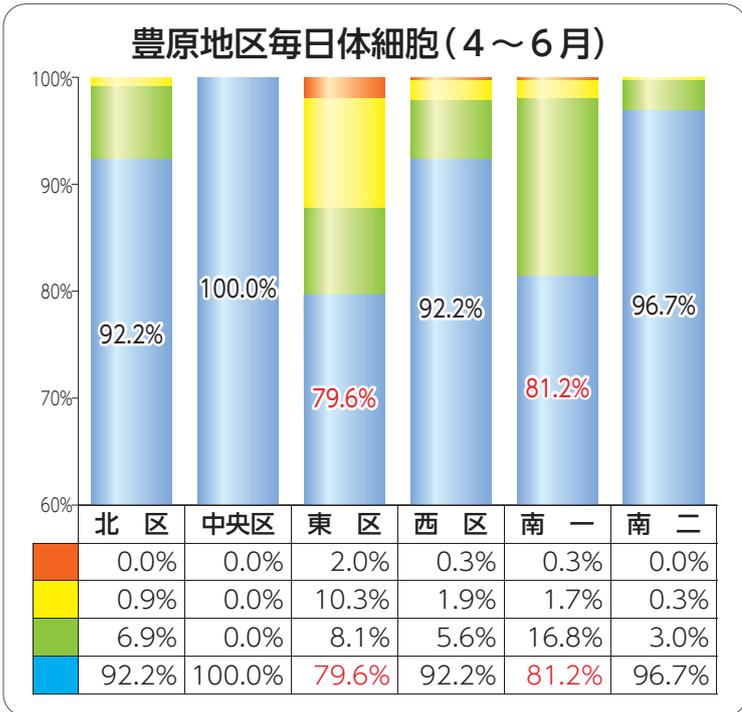
項 目	単価(円)/(kg) %	
乳 脂 肪 分 ①	41円92銭	
無 脂 乳 固 形 分 ②	58円27銭	
生 産 者 補 給 金 ③	6円97銭	
集 送 乳 調 整 金 ④	2円13銭	
脂 肪 率	全道	3.99%
	農協	4.07%
無 脂 固 形 分 率	全道	8.78%
	農協	8.75%
成 分 乳 価 (①+②+③+④-⑤)	全道	109円29銭
	農協	109円91銭
乳 質 乳 価 ⑥	全道	3円76銭
	農協	3円74銭
乳 代 合 計 ⑤+⑥	全道	113円05銭
	農協	113円65銭
	差異	0円60銭

豊原	美原	中春別	全体計
87.8%	94.4%	82.2%	87.6%

令和5年6月30日現在	JA中春別発生	管内合計件数
抗菌性物質混入事故	0件	1件
生菌による汚染事故	0件	0件
異物混入、加水、血乳による汚染事故	1件	2件
異臭、異常風味による汚染事故	0件	0件

**忘れてた…!!
では済まない事も
あります!**

良質生乳生産推進委員からの標語



凡例： ■ 50.5万以上 ■ 40.5~50.4 ■ 30.5~40.4 ■ 30.4万以下

